保証とアフターサービス

●保証書
この商品には「保証書」がついています。保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、 保証書をよくお読みになって大切に保管してください。

●修理を依頼されるとき
10ページの「修理を依頼される前に」の内容にそって調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」にご連絡ください。
○保証期間中のとき：お買い上げ販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」に修理をご依頼ください。保証書の規定にしたがって修理いたします。
○保証期間が過ぎているとき：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間
この商品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するため必要な部品です。

●アフターサービスについて
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

アフターサービスに関するお問い合わせ
「ヒーテックお客様サービス窓口」
☎0467-42-8336（直通）
☎ 03-3767-8000（転送）
平日午前9時～午後5時45分
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船5-12-18
FAX. 0467-37-7721

保証書【持込修理】

本書は、本書記載内容に基づき、無料修理を行うことをお約束するものです。
※印欄の記入のない場合は無効となりますので、記入されていない場合は、お買い上げいただいた販売店にお申し出ください。

形名	DK-502/902	※お買上げ日	保証期間
		年 月 日	お買い上げ日より本体 1年
お客様	ご住所	〒	
	フリガナ		
	お名前		
	電話		
※販売店			

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

【無料修理規定】
1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料で修理いたします。無料修理をご依頼になる場合には、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に、修理がご依頼できない場合は、株式会社HEATECへお問い合わせください。
4. 保証期間内であっても、次のような場合は有料となります。
（イ）使用上の誤り及び改造や不当な修理による故障及び損傷。
（ロ）お買い上げ後の落下や輸送などによる故障および損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変などによる故障及び損傷。
（ニ）一般家庭以外（例えば業務用など）に使用されて生じた故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に関する実費を申し受けます。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only for Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
8. 修理ご依頼品のご持参および持ち帰りの場合の交通費、またご郵送される場合の郵送料金および諸経費はお客様のご負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

修理メモ

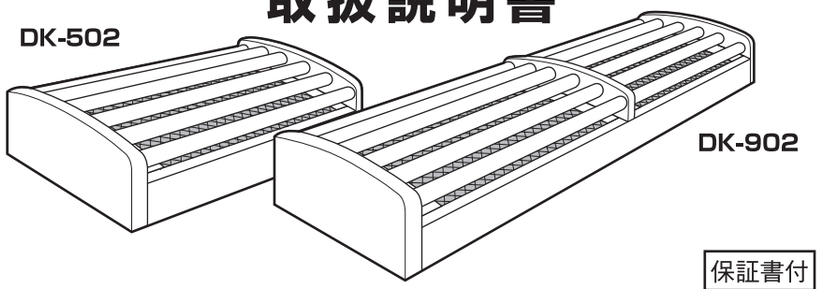
株式会社HEATEC
〒140-0013 東京都品川区南大井3-12-13 TEL.03(3768)6111
AM0806D

HEATEC

足元暖房器
暖らんくん

形名 DK-502 / 902

取扱説明書



保証書付

もくじ

安全上のご注意 ……1・2・3・4
各部の名称 ……5
ご使用方法 ……6・7
知っておいていただきたいこと ……7
足元暖房器の標準的な使い方 ……8
お手入れと保管の仕方 ……8・9
修理を依頼される前に ……10
仕 様 ……10
保証とアフターサービス・保証書 ……巻末

●この度は、足元暖房器「暖らんくん」をお買い上げ戴き、まことにありがとうございます。
●この製品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
●お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。
●保証書は販売店欄の記入を必ず確認のうえお受け取りください。
●本品は一般家庭用です。業務用としてのご使用はなさらないで下さい。
●廃棄の際は地球環境を守る為、不法放置はしないで下さい。また廃棄処分をされる場合は、各自治体の指示に従い処分・廃棄して下さい。

株式会社HEATEC

安全上のご注意

●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味については、次のようになっています。

⚠危険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意

△は、注意（危険、警告を含む）を示します。
具体的な注意事項は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。

分解禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な注意事項は、⃠の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。

プラグを抜く

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な注意事項は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

⚠危険

乳幼児や体の不自由な方には付添い者なしでは使用しないこと。
低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。

禁止

使用中、スチールメッシュが熱くなっていますので、手や足で触れないでください。
やけどや低温やけどの原因になります。

禁止

⚠警告

保護網やすき間にピンや針金などの金属物等異物を入れないこと。
感電や故障・火災の原因になります。

禁止

電源プラグをなめさせないこと。乳幼児が誤ってなめないように注意すること。
感電やけがの原因になります。
禁止

⚠警告 やけどや低温やけど防止のため、必ず使用前にお読みください。

就寝用として使用しないこと。使用中に居眠りをしないこと。
低温やけど等を起こす恐れがあります。
禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
分解禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないこと。また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工しないこと。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
禁止

コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。また、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分を付着させないでください。
感電やショート・発火の原因になります。
禁止

コードを高温部に近づけないこと。また、重い物をのせたり、挟み込んだりしないこと。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
禁止

交流100V以外では使用しないこと。
火災・感電の原因になります。
禁止

水やお茶等をこぼさないこと。
万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいるときは、使用しないこと。
感電やショート・発火の原因になります。
禁止

●皮ふの同じ場所を長時間ヒーターに近づけて使用しないこと。
●低温やけどは、体温より高い温度（40～60℃）の発熱体を長時間（個人差があり、短時間でもなる場合があります）あてていると、紅斑、水疱等の症状をおこすやけどのことです。
●低温やけど防止のための注意点
  ●幼児、自分で温度調節（又は操作）のできない方、お年寄り、皮ふ感覚の弱い方、肌の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬等）を服用された方や深酒、身体のご不自由な方等は特にご注意ください。
  ●糖尿病等で血行障害のある方は、熱さを感じにくいことがありますのでご注意ください。
  ●足をのせていて、熱いと感じた時は、こまめに足を本体から降ろし、のせ続けないでください。
  ●くつ下をはいている場合は、毛足の長いくつ下、ナイロン素材のくつ下等では使用しないでください。
  ●足の裏に違和感を感じた時は、すぐに氷水等で冷やしてください。自覚症状をともなわないで低温やけどになる場合もありますのでご注意ください。
  ●肌に赤み、かゆみ、痛みなどやけどの症状がおきたときはすぐに使用を中止し、医師にご相談ください。

⚠注意

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜くこと。

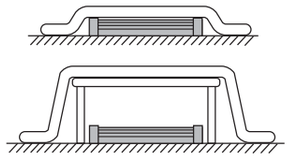
けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

強い衝撃を与えたり、上に乗ったりしないでください。

故障の原因となります。

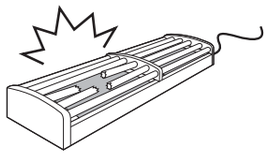
足元暖房器の上やテーブルの上に布団・毛布・座布団などを掛けて使用しないでください。また、こたつとの併用は、やめてください。

火災の原因になります。



木枠が破損した状態で使用しないでください。

やけどや火災の原因になります。

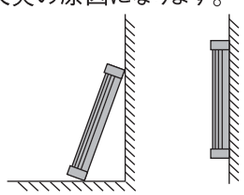


通電中、ヒーターを見つめないでください。

目が疲れ、視力が低下することがあります。

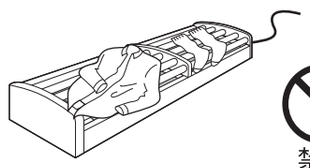
壁掛けや立てかけた状態や横倒し、裏返しにして使用しないでください。

火災の原因になります。



洗濯物や衣類・紙等を足元暖房器の上にのせないこと。

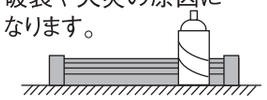
火災の原因になります。



⚠注意

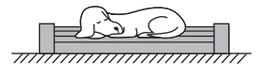
スプレー缶などを足元暖房器の近くに置かないこと。

破裂や火災の原因になります。



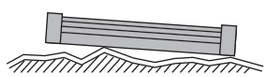
犬や猫など、ペット用には使用しないこと。

コードが傷み、火災の原因になります。



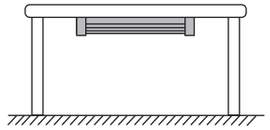
平坦な場所に設置すること。

平坦でないとぐらついて危険です。



テーブルなどに取付けて使用しないこと。

火災の原因になります。



ぬれた手で電源プラグ、手元コントローラーなどを絶対にさわらないこと。

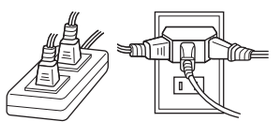
故障や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと。

感電やショートして発火することがあります。

7A以下の延長コードや分岐コンセントは使用しないこと。また、7A以上の延長コードをご使用の場合でも、タコ足配線はしないこと。

発熱の原因になります。



濡れた洗濯物などをかわかしたり、水などをかけないでください。万一水やジュースなどがかかった場合、直ちに使用を中止して最寄の販売店などに点検依頼をしてください。

感電や故障・火災の原因になります。

本体の掃除は必ず電源プラグを抜き本体がさめてから行うこと。

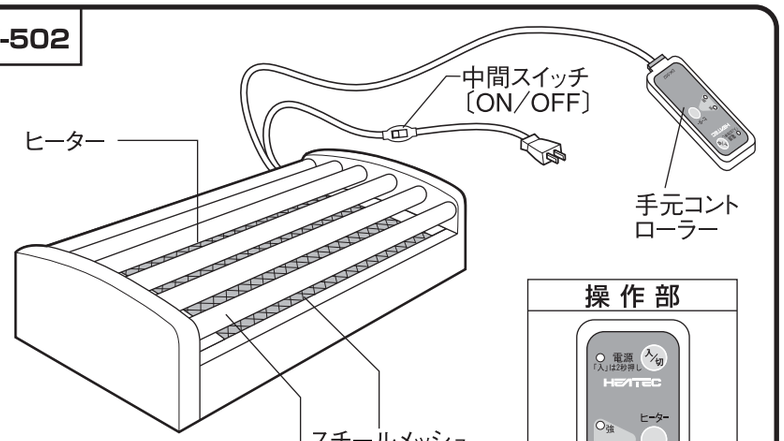
感電ややけどをすることがあります。

使用中や使用後しばらくは、ヒーター部に触れないこと。

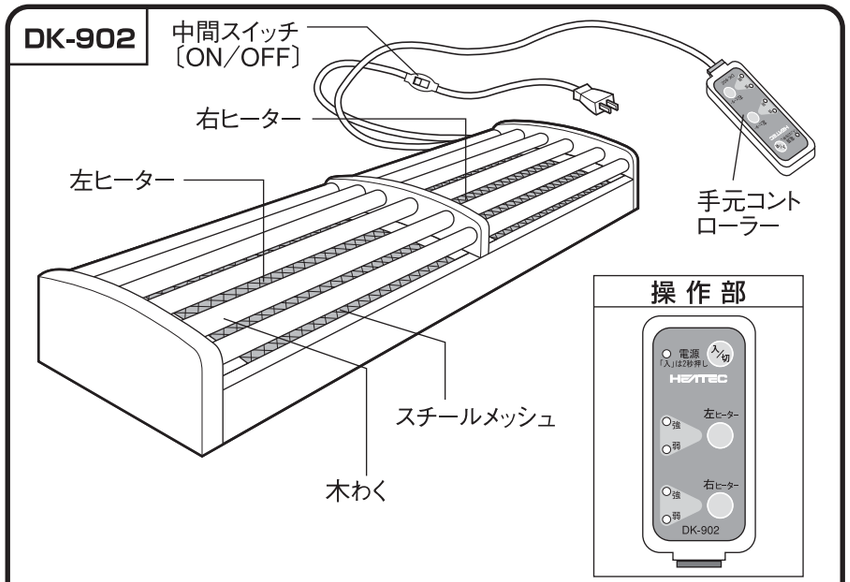
やけどの原因になります。

各部の名称

DK-502



DK-902

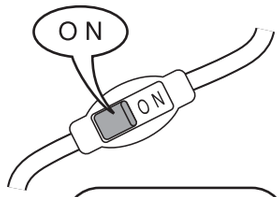


（本体からの電源コード取付部を向こう側（奥側）にして見た時の本体左側が「左ヒーター」、右側が「右ヒーター」になります。（DK-902のみ））

ご使用方法

1 電源プラグをコンセントの根元まで確実に差込んでください。

2 電源コード中間スイッチを「ON」にしてください。
（「ピッ」というブザー音がします。）



3 本体の電源を入れる。

● 手元コントローラーの電源ボタンを
※ 2秒長押しすると電源ランプが点灯します。

※ 電源ボタンを押して、5分間の内にヒーターボタンの操作が無い場合、自動で電源が切れます。

4 ヒーターを切替える。

※ DK-502は左・右ヒーターの切替えはありません。

DK-502

● 「ヒーター」のボタンを押すたびに

強 → 弱 → 切

を繰り返します。

DK-902

● 「左ヒーター」と「右ヒーター」の各ボタンを押すたびに

強 → 弱 → 切

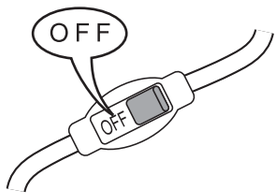
を繰り返します。

● 上記の操作によって、「左ヒーター」「右ヒーター」両側またはどちらか片側だけの使用も可能です。

5 ヒーターを消灯させる。

● 手動で消灯する
手元コントローラーの電源ボタンを押し、ランプが消灯したことを確認してください。
※ヒーターは点灯時でも赤く発光しないため、必ず手元コントロールのランプが消灯していることを確認してください。

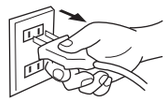
● 自動で消灯する（切り忘れ防止）
ヒーター点灯後、約2時間操作が無いと消し忘れ防止タイマーにより自動で消灯します。



6 電源コードの中間スイッチを「OFF」にしてください。

7 使用後や外出するときは

● 電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。



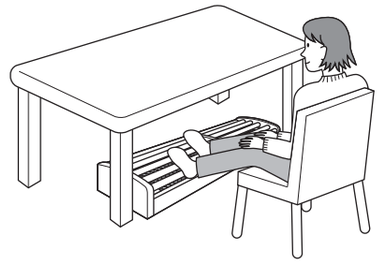
知っておいていただきたいこと

●初めて使用するとき、少しにおうことがありますが、使用にともないなくなります。
※木枠の乾燥や植毛繊維の加熱による臭いです。

●8ページの「お手入れと保管の仕方」にしたがって、ほこりやゴミを除去するようにしてください。

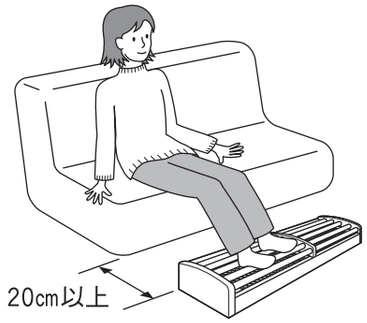
●ヒーター部にほこりやゴミが入ると、ご使用中にこげくさい臭いがする場合があります。

足元暖房器の標準的な使い方



テーブルの下に置き、椅子に座ってお使いください。
木枠に軽く足をのせてご使用いただきますと、より効果的です。

※ 電源コードと手元コントローラーコードを椅子やテーブルの脚で、踏んだり、脚と本体の間にはさまないように気を付けてください。



ソファーの前に置き、軽く足をのせてお使いください。

※ ソファーより足元暖房器を20cm以上離してご使用ください。

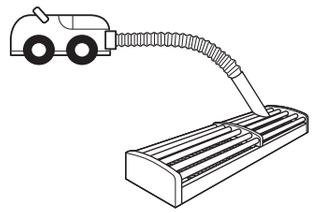
お手入れと保管の仕方

お手入れの仕方

⚠注意

お手入れする際は、電源を切ってしばらくしてヒーターが冷めてからお掃除してください。
やけどの原因になります。

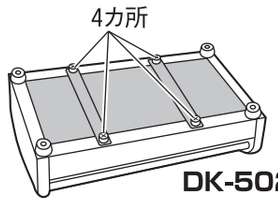
● お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
ごみやほこりが付着することがありますので、時々掃除機等で取り除いてください。取り除ききれない場合は、自転車の空気入れ等で吹き飛ばしていただくとより効果的です。ほこりやごみが多量に付着したまま使用すると発煙する場合があります。



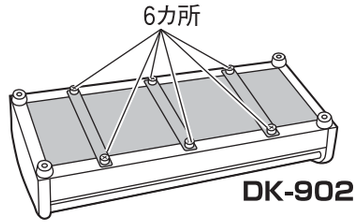
● 木枠は、乾いたやわらかい布でふいてください。

● 本体内部まで、ホコリが付着している場合は、下記の手順でホコリを取り除いてください。

1. 電源プラグをコンセントから抜く。
2. 本体を裏返し、底部のネジを左に回しはずします。

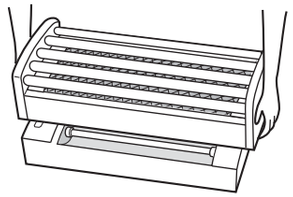


DK-502



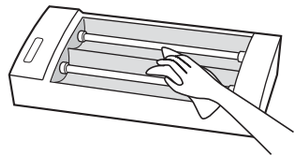
DK-902

3. 底部を押さえたまま、静かに元に戻します。
戻したら、木枠を垂直に手で持ちあげはずします。



4. ヒーターに負荷をかけないように、ヒーター下部のアルミ反射板を、乾いたやわらかい布でホコリをふき取ってください。

● ヒーターを割らないよう、注意してふいてください。



5. お掃除が終わりましたら、逆の手順で木枠をかぶせ、ネジをしっかり締めてください。

保管の仕方

● 次の冬までしまっておく場合は、上記のお手入れをした後、ほこりをかぶらないようにして湿気の少ない場所に保管してください。

● 保管中に臭いがつかないよう、お手持ちのポリ袋などに入れてください。

修理を依頼される前に

●修理を依頼される前に次のことを点検してください。

症　状	調べるところ	なおしかた
「電源」が入らない。	●コンセントが抜けていませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●ご家庭用でのブレーカーが落ちていませんか。	●ブレーカーを上げてください。
	●電源コードの中間スイッチが「OFF」になっていませんか。	●電源コードの中間スイッチを「ON」にしてください。
ヒーターが暖かくならない。	●手元コントローラーの電源ランプが点灯していますか。	●手元コントローラーの「電源」ボタンを2秒長押しし、電源ランプが点灯後「ヒーター」ボタンを押してください。

●以上のことをお調べになってそれでも直らない場合は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」にご連絡ください。

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

仕　様

形　名	DK-502	DK-902
電　源	AC100V　50-60Hz	
消費電力	180W	360W
発熱体	石英管ヒーター　90W×2本	石英管ヒーター　90W×4本
外形寸法	W500×D245×H130（mm）	W900×D245×H130（mm）
質　量	約 4.0kg	約 6.4kg
材　質	・天然木　・スチールメッシュ（植毛加工）	
コードの長さ	電源コード:約1.9m　手元コントローラーコード:約1.8m	
原産国	中　国	